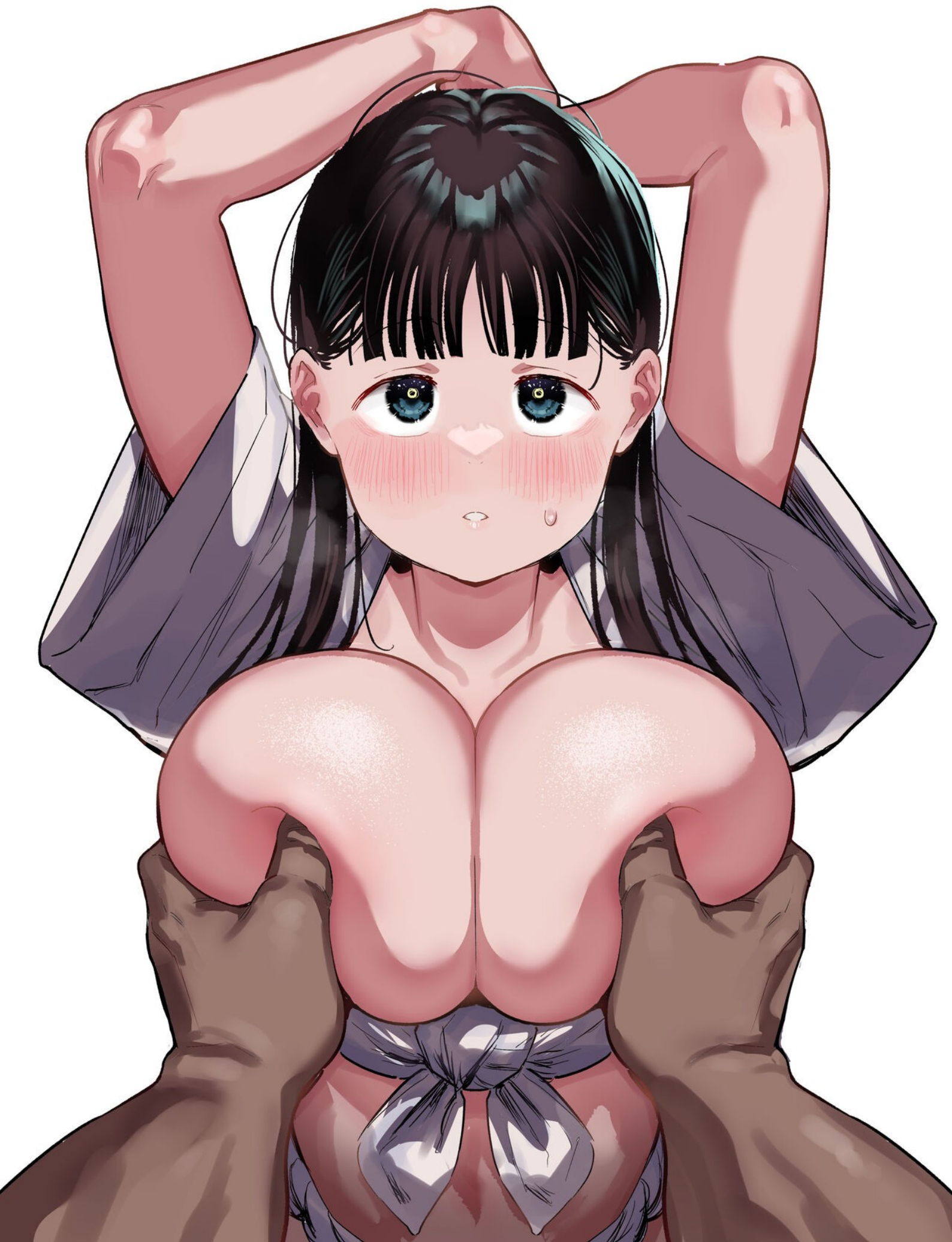




お嫁さんの練習

がある村でのとある男女の記録



「嫁ならひ」

■地方山中の
村落に今なお
受け継がれる風習

祭りの時期が来ると
村内の年頃の乙女が
村の男の家に「嫁」として
一週間ほど宿泊し

その間二人は法被姿で
本当の夫婦の様に振舞い
家事や仕事から
寝食までを共にする

地域住民同士の繋がりを
強めるものとして
村民の間では当然の如く
受け入れられてきた

米田麻衣（●5歳）
今年唯一の参加者

受け入れ先は
幼い頃から彼女と
親しくしていた
隣家の独身男性宅

●月×日17時6分
家族に見送られ
共同生活を開始

あぁっ……

同日19時34分
寝室で男のペニスの
臭いを嗅がされながら
8回目の絶頂

「本当に結婚しよう」
「俺の女になれ」と
執拗に迫られ続け

日付が変わるまでに
口内と乳で計4回
ゴム越しの膣内で
7回射精された



翌日

台所に立つ少女に
1時間ほど遅れて
男が起床

我が物顔で
朝の性処理を
要望する

むあ……

ス……

ス……

ス……

ス……

フ……

ス……

グ……

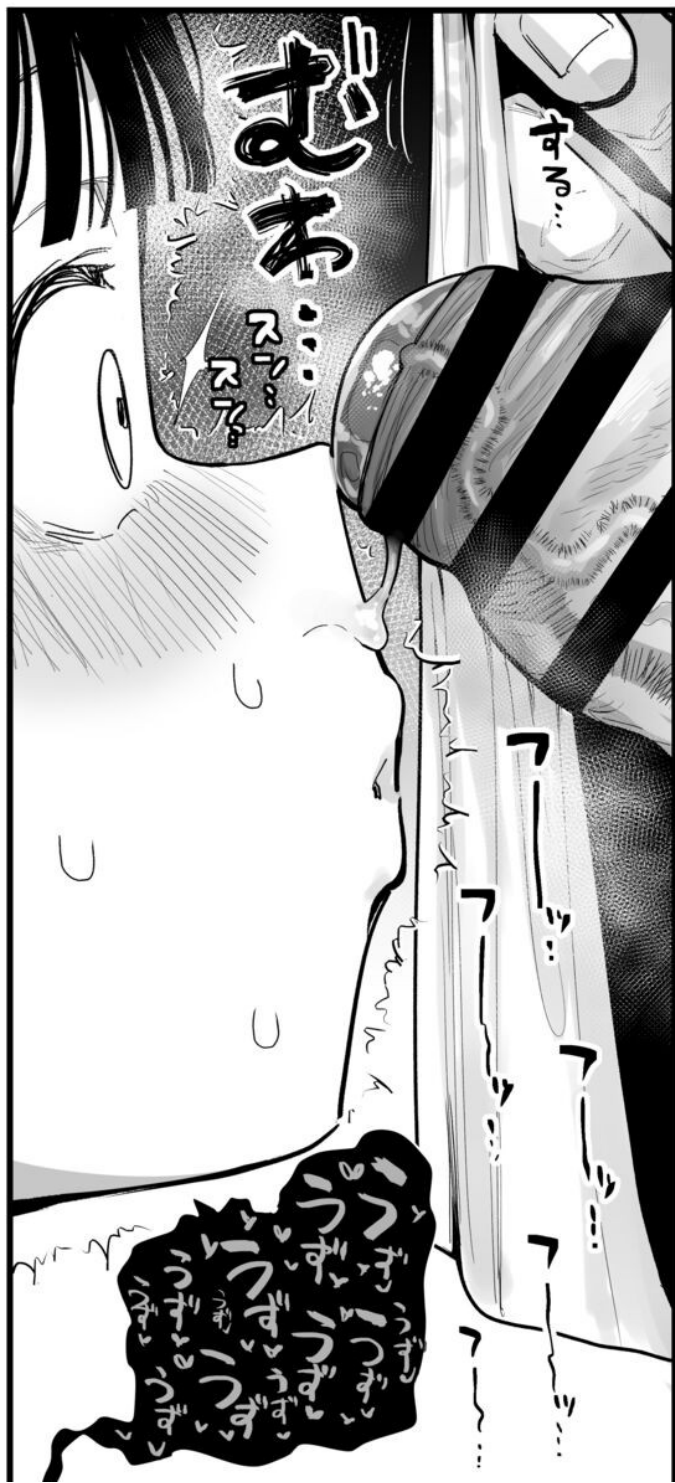
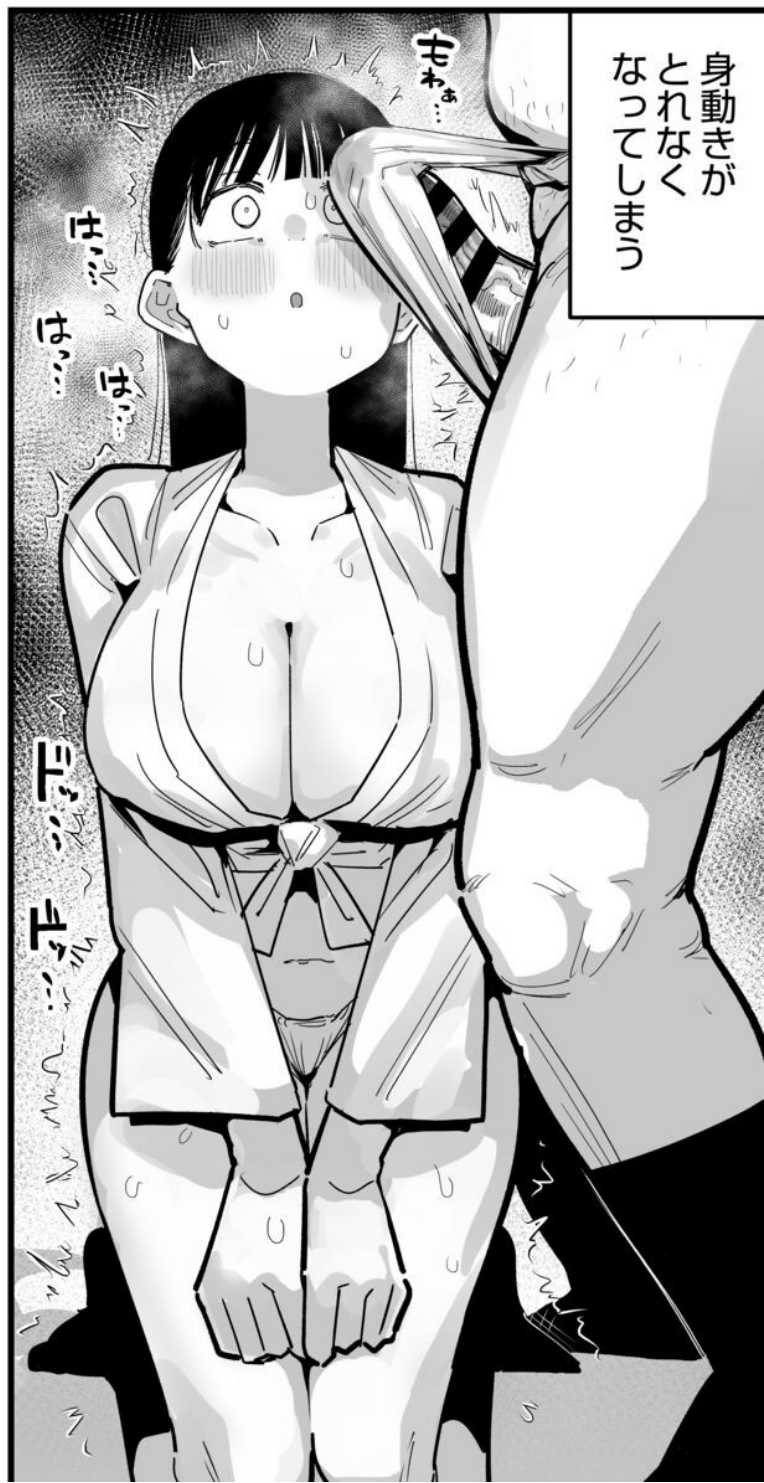
グ……

寝汗で蒸れた
肉棒を眼前に
突きつけられると



臭いだけで
昨晚の行為を
思い出し

身動きが
とれなく
なってしまう





皮を剥きチンカスを
嗅がされただけで
本日一回目の絶頂

意識を落ち着けようと
深呼吸するたびに
肺が臭気で満たされていく





なんとか快感を
逃がそうとするも
無意識に股間に
手が伸びてゆき



見かねた男が
許可するが早いか
自慰を開始

恥垢臭をオカズに
夢中で膣穴を
ほじり続ける

はー♡
めず♡
はー♡
めず♡
はー♡
めず♡



一心不乱に
オナニーを続け
数十分が経過

剥けた亀頭の熱と
男の体重を
顔面に感じながら



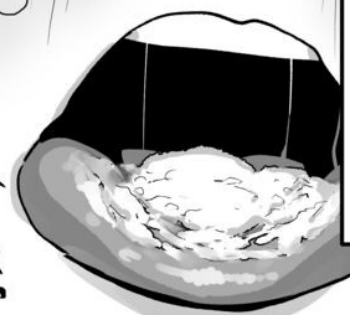
何度目か分からない
深い絶頂を迎える



情けなく軽イキを
繰り返しながらも
献身的なフェラで

旦那様の汚れを
ひと粒ひと粒
舐り溶かしてゆく

無言で何かを
期待するような
視線を送る男



は...
は...
モ...

それに気付いた
少女は口内の
チンカスを攪拌し

む...

ちゅ...
ちゅ...

舌と歯で
噛み潰して

ゴウ...

ちゅ...
ちゅ...

は...

身体の内側まで
濃厚な恥垢臭で
マーキングされ

大量のチンカスと
唾液のミックスを

激臭に耐えながら
一気に飲み込んだ



ちゅ...

は...

ひと月は臭いが
落ちないだろう



昼を過ぎ外が祭の
準備で慌ただしく
なる頃には

閉め切った部屋は
むせ返る程の淫臭で
一杯になっていた

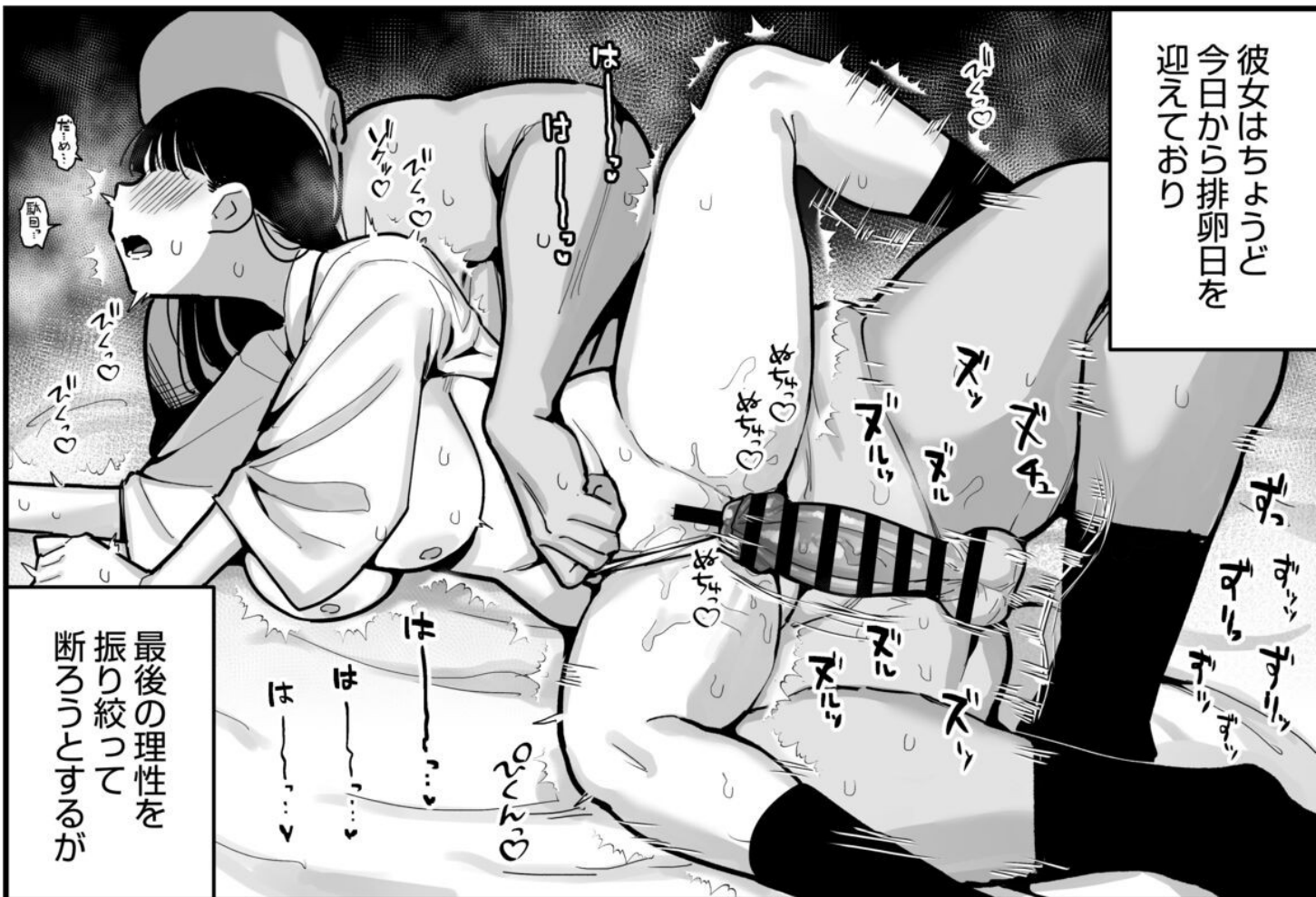


少しの休憩の後
男は蕩け切った
少女の性器を
焦らしながら



避妊具無しでの
性交をもちかける

彼女はちょうど
今日から排卵日を
迎えており



最後の理性を
振り絞って
断ろうとするが

かえってそれが
男の性欲を激しく
掻き立てたらしく



ねちっこい愛撫と
巧みな言葉に
丸め込まれてしまい







無防備な子宮に
あっけなく精液を
撃ち込まれてしまう



その後も執拗な
種付けは続き

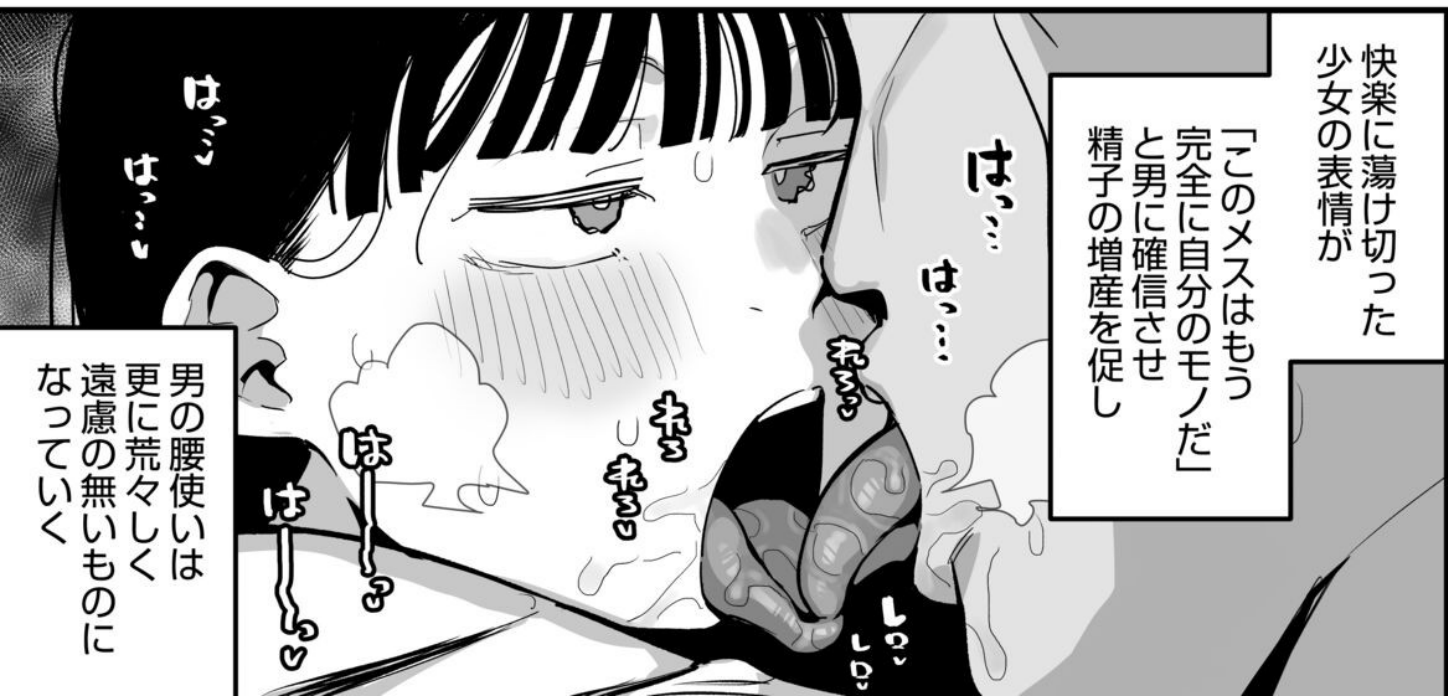
気付けば恋人のように
手足を絡みつかせ
何度目かの膣内射精を
受け入れていた

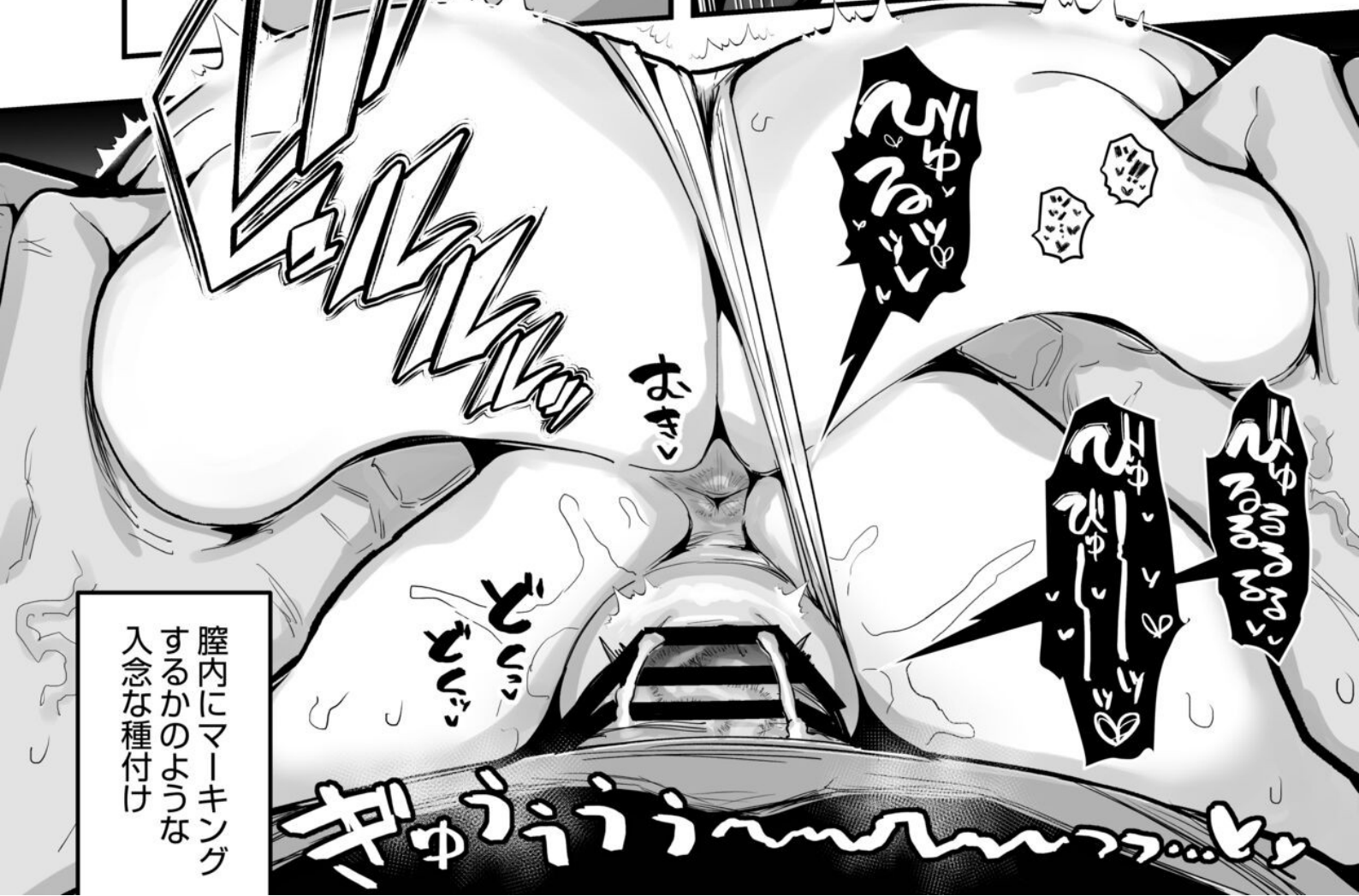
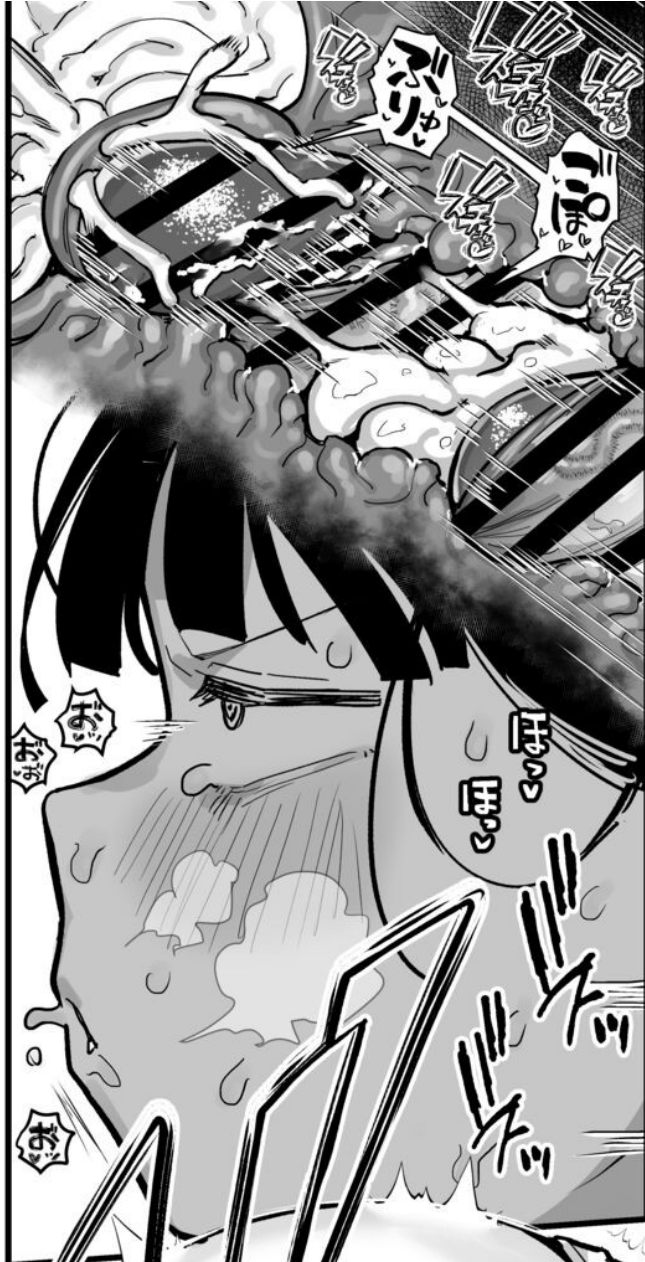


快楽に蕩け切った
少女の表情が

「このメスはもう
完全に自分のモノだ」
と男に確信させ
精子の増産を促し

男の腰使いは
更に荒々しく
遠慮の無いもの
になっていく





腔内にマーキング
するかのような
入念な種付け

少女が
絶頂痙攣しても
お構いなしに
腰を振り続ける

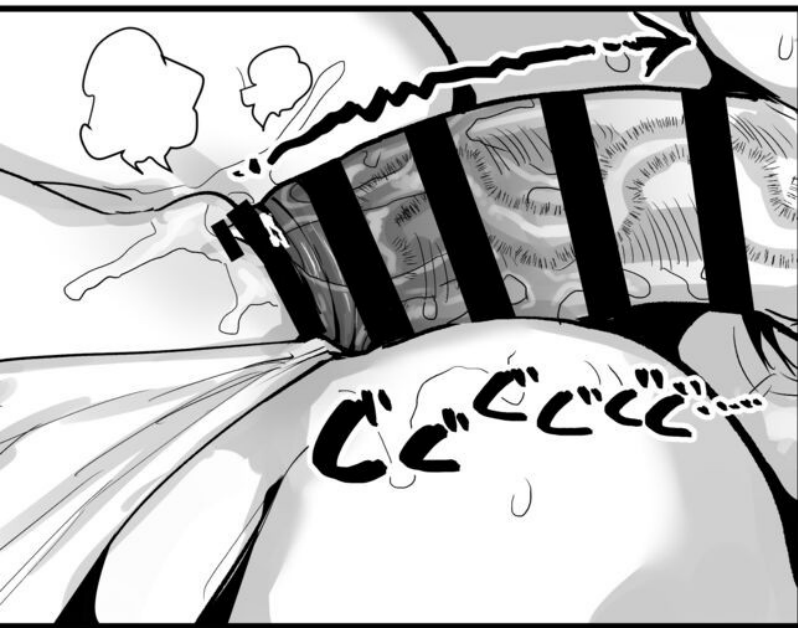
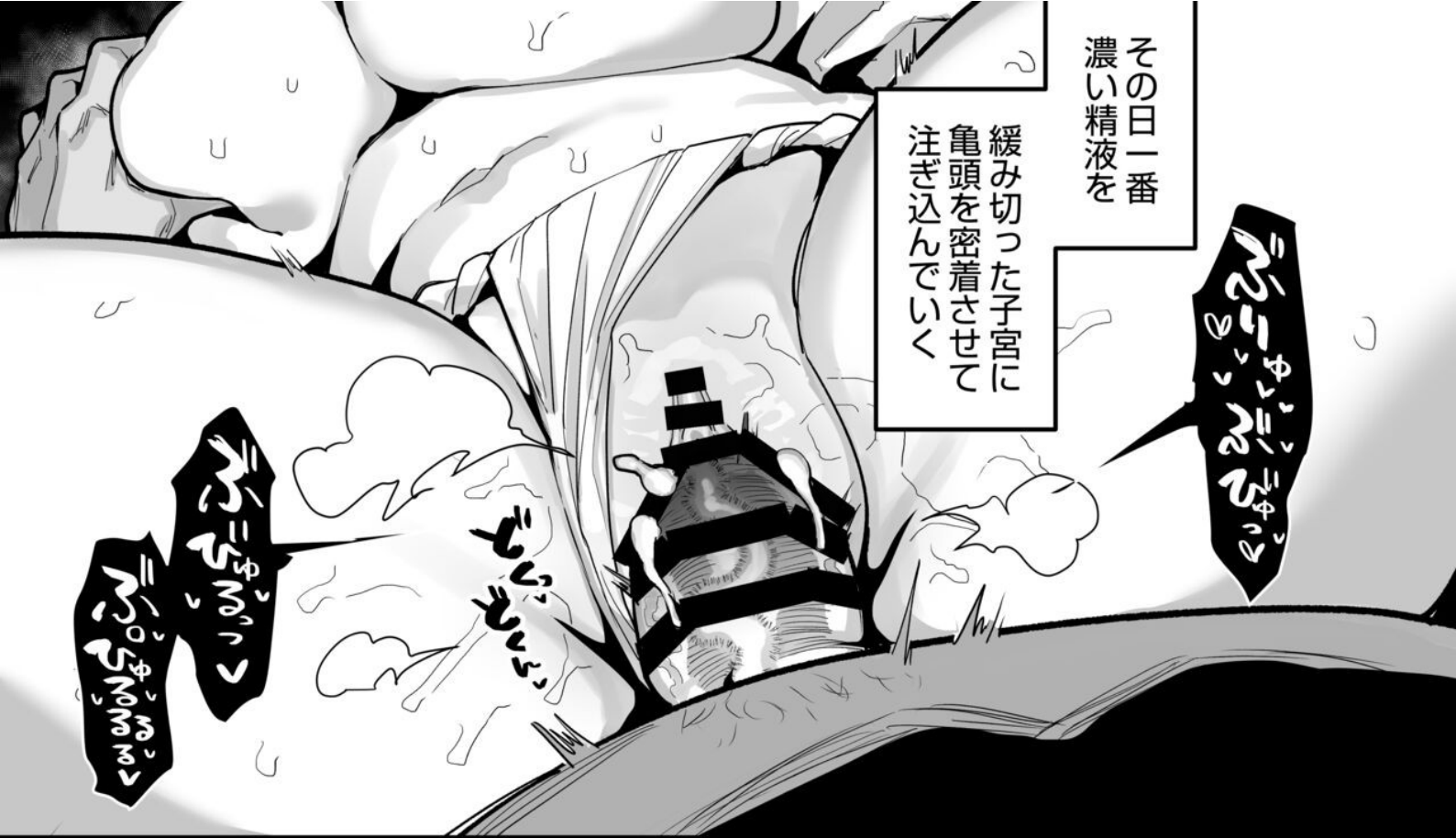


一番気持ちよく
精液を吐き出せる
体勢に移ると



仕上げに全体重を
かけたピストンで
子宮口をこじ開け





余談だが「嫁ならひ」で同居した男女がそのまま婚姻するケースは多く

結婚後には平均より多くの子供をもうけるそう

現代よりも多産が重要視された時代においては

このような慣習は肉体的相性のよい相手を早期に見定めるひとつの知恵だったのかもしれない

同居生活は最低でもあと5日は続く

本人たちの希望があれば延長も可能だ

あとがき

読んでいただきありがとうございました。あのん2億年です。

「法被姿の女の子とエッチしたい!!!」の気持ちから描き始めた今作
作画工程的に新しいことをいろいろ試してみた実験本ではあるのですが
そんなことは関係なく楽しんでいただけたら幸いです。

ちょっと時間が足りず描きたかったプレイがまだ色々残ってしまして
その辺は自分の中で熟成してまた次回以降（別のお話だったとしても）
お出しできればと思います。

どっかに後日談とか乗つけてもいいかも。

今回の制作期間中もFANBOX・Fantiaの
ご支援に大きく助けられました。
本当にありがとうございます。
今後も進捗や限定コンテンツ等
公開していきますので
興味があれば登録してみてください！

改めてこの作品が皆さんの素敵な
オナニーライフの一助となることを
切に願ってやみません。
それでは、マタニティ

あのん2億年 (@anon200million2)
※Twitterアカウント作り直しました

（一応捕捉ですが、女の子視点で麻衣ちゃんが
「嫁ならい」と言っているのは誤植ではなく
伝承が口頭なので表記を知らないだけです。
そんな感じで色々気になった部分は
キャラのプロフィールとか含め自由に
想像してもらえたら楽しいかもです。
自分だけの最強のシコリ方を見つけてね！）

本作品の一部または全部の無断複写・複製・加工・アップロードの
一切を禁じ、これらが行われた場合、行為者及びアップローダーは
作者に対してロイヤリティを支払うことに同意したとみなします。
また本作品を許可なく翻訳・翻 訳しアップロードした場合、
作者がそれを保存し正規品として販売することにも同意したとみなします。

All rights reserved. Uploading, Duplication or translation of any of the content in this work is strictly prohibited.
In the event of such an act, the uploader is deemed to have agreed to pay compensation to the author.
If you upload a translation of this work without permission, you are deemed to have agreed to allow the author to keep the data and sell it as an original product. Thank you.



はじめまして

■村に住んでいる
米田 麻衣といいます

こちらはお隣の
●●さん
(お隣といつても
お家は遠いです)

小さい頃から
よく私の面倒を
見てくれていて

親戚みたいな
感覚で「おじさん」
って呼んでいます

今日から一週間
私はおじさんの
お家で生活します

うちの村には
「嫁なうい」という
風習があって

お祭りの間 村の男女が
夫婦になったていで
一緒に生活するんです

選ばれた時には
ちよつと緊張したけど
よく知ってるひとが
相手ので安心しました

久しぶりにお話したり
一緒にご飯を作ったり
一週間楽しく
過ごせたらと思います



夕ご飯を食べた後
寝室に連れていかれて
そのままお布団の上で
エッチしてしまいました

あぁっ...

おじさんはずっと
前から私の事を
狙っていたらしく
凄く興奮してて

最初は怖かったけど
おちんちんの匂いを
しつこく嗅がされたり
何回もイカされてたら

酸欠でぼーっとして
何も分からなくなつて…
途中からあんまり
記憶がありません

そのまま
気絶するみたいに
寝てしまいました



昨日お嫁さんらしい事が
殆ど出来なかったので
先に起きて朝ご飯の
準備をしていると

おじさんも
起きてきて
「朝のエッチが
したい」って…

台所で危ない
ですよもう…

昨日から
お風呂入れてない
腋の匂い

むあ…

ス…

ス…

スー…

じっくり嗅がれるの
すごく恥ずかしい…

わっ…匂い嗅いでる
だけでガッチガチに…
男の人ってみんな
そうなの…??

お嫁さんなら
これ…処理して
あげないとだよね

うー…朝ご飯まだ
作り途中なのに…

うっ…あ…
おじさんの…
だ…「旦那様」の
おちんちんっ…

ニオイ
すご…

そ…そうだ
思い出した…
昨日コレで
何回もっ…♡



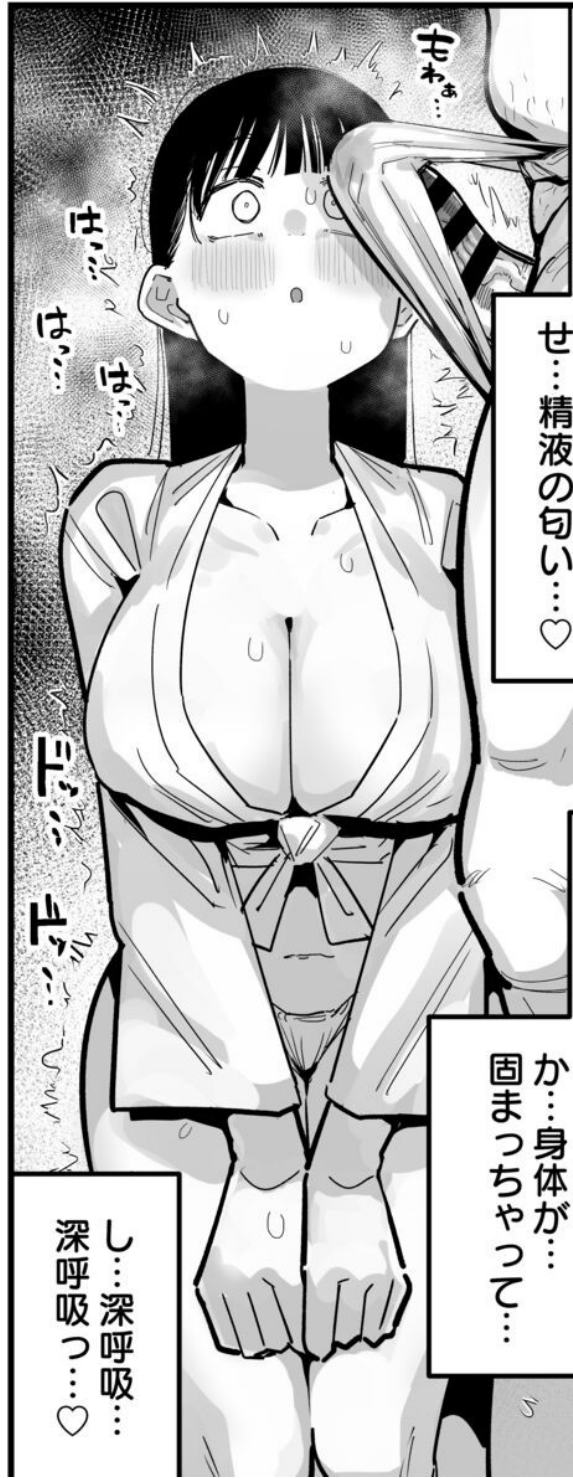
あ…クサッ
汗臭っ…♡
やば…♡♡

すっごい蒸れてる…
寝汗と…おしつこと
せ…精液の匂い…♡

どうしよう
目離せない…♡

か…身体が…
固まっちゃって…

し…深呼吸…
深呼吸っ…♡



あ♡これっ♡
直嗅ぎやばい♡
クッサイ♡♡

する…

むっ…
スッ…
スッ…

お腹がっ…
ずくずく
してっ…♡

何でっ…私
おちんちんの
臭いだけで…♡



だめ…これ以上
キツツイ臭い
嗅がされた

も
あ
あ

らっ…



待つ…あ…??
なにこれッ
クッサ…♡

あ…うあっ…♡
イクっ…イっく♡
おちんちん臭いだ
だけでイってる♡

イクっ…イっく♡
イクっ…イっく♡
イクっ…イっく♡

あ♡あ♡
イクの止まんない♡
うう~~~~っ…♡



これっ♡これ
チンカスっ♡
チンカスだ♡

くっさ♡
チンカスくさ♡
量すごっ♡

チーズみたい…
鼻にツンとくる
キツい臭い♡

うっ…おほ♡
鼻の下…チンカスと
我慢汁ぬりぬり
するのだめっ…♡

おまんこドロドロに
なるっ♡おまんこ…
おまんこ触りたい…
チンカス臭オカズこ

あ♡やった♡
やった♡
おなにー許可
してくれた♡

んあっ…♡あ♡あ♡
うう…きもち…♡
ちん臭きガ二股
おなにーきもちい…♡

チンカス嗅ぎながら
おまんこほじるの…
何でっ…♡こんなに
気持ちいいの…♡

あ…あたま
真っ白に
なるっ…♡

A vertical strip of a book cover featuring a repeating pattern. The pattern consists of stylized Japanese characters and symbols, including the character 'は' (ha) and a heart symbol, arranged in a vertical sequence. The background is dark with light-colored patterns.

[illegible]

イっ…く…♡
顔面にチンカス
塗りたくられて
イっっちゃう…♡





んっ♡ここすご
裏側のチンカス
味濃すぎっ♡

涎でしつかり
ふやかして…

んんんん♡
やつば♡
これやばい♡

ベロ全体で
チンカスの味感じて
頭おかしくなる♡

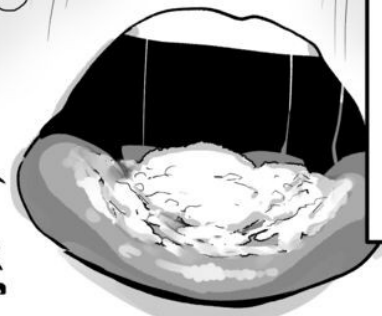
っあ…見て…下さい
こんなに沢山チンカス
とれましたあ…♡

っ…ベロの上
チンカスクっさ…
やばいよお…♡

でも…
おじさんすっごい
嬉しい顔…

おおおお〜ん♡

あ…凄い
見られてる
これって…



は…
は…
は…

そういって
…だよ

む…

え…
え…
え…

出来るかな…
ん…舌と歯で
噛み潰して…

ゴウ
ゴウ
ゴウ

む…
む…
む…

うあ…私の吐息
チンカスくっさ…♡
胃の中までニオイ
付きちゃったんだ

っ…!!
飲め…た…

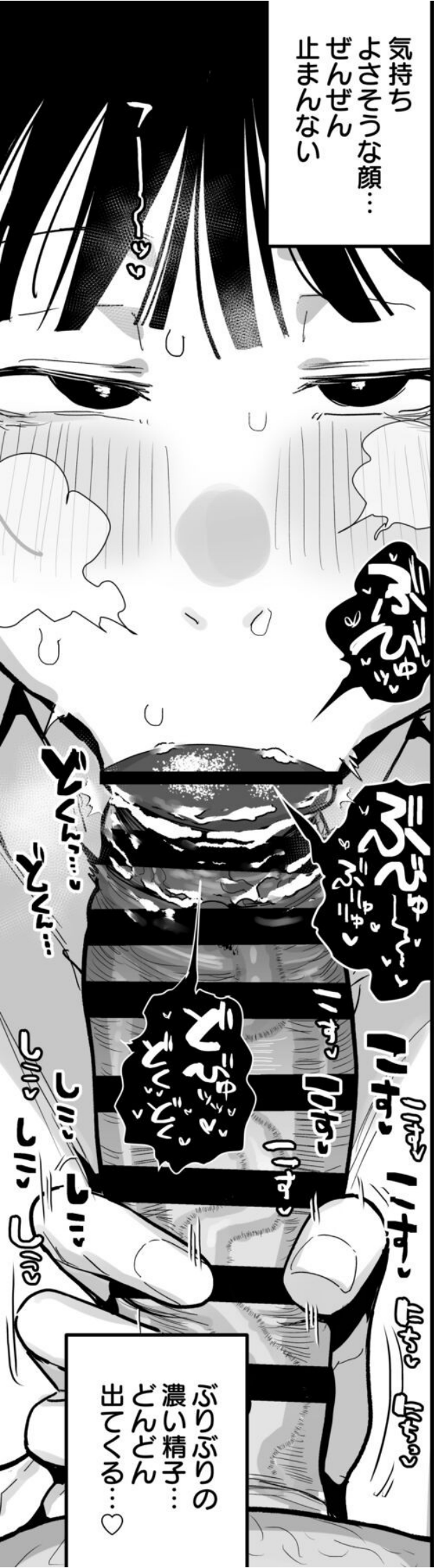
チンカスまずう…
ニオイが…鼻から
抜けてっ…♡



は…

は…
は…
は…

今なら本能で
分かっちゃう
この人が…
旦那様が…



気持ち
よさそうな顔…
ぜんぜん
止まんない



もあ…

ッ…!!
ッ…!!

あ…イハ
イクッ…♡♡

すっ…精液…
くっ…♡♡

ぶりぶりの
濃い精子…
どんどん
出てくる…♡



つぶあ…♡
凄い量でした…

ベロの上…
重いっ…♡
窒息しちゃう…♡



たっ…♡

はっ…♡

はっ…♡

ぶっ…♡

はっ…♡

はっ…♡

はっ…♡
はっ…♡

さすがの
おじさんも一旦
休憩みたいです…

あ♡あ♡あ♡
えっ♡えっ♡
えっ♡えっ♡
休憩終わって♡

お♡おじさんに♡
コンドーム無しで
エッチしようって
言われてますっ♡

あ♡赤ちゃん
出来ちゃうから
それだけは
ダメって♡

ず♡ずっと
断ってるん
ですけどっ♡

き♡危険日で♡
今日からっ♡
でっ♡でも私

おじさんは逆に
興奮しちゃった
みたいでっ…

は、
は、

もっと意地悪に
私のおまんこ
焦らしてきて…

さっきまでの
何百倍…も…
気持ちいいよとか

凄くえっちな
事ばかり…♡
言ってきたっ…

もつと意地悪に
私のおまんこ
焦らしてきて…

凄くえっちな
事ばかり…♡
言ってくる…

は、

は



もう…力が
入ら…な…



めだ…
えつ…
♡

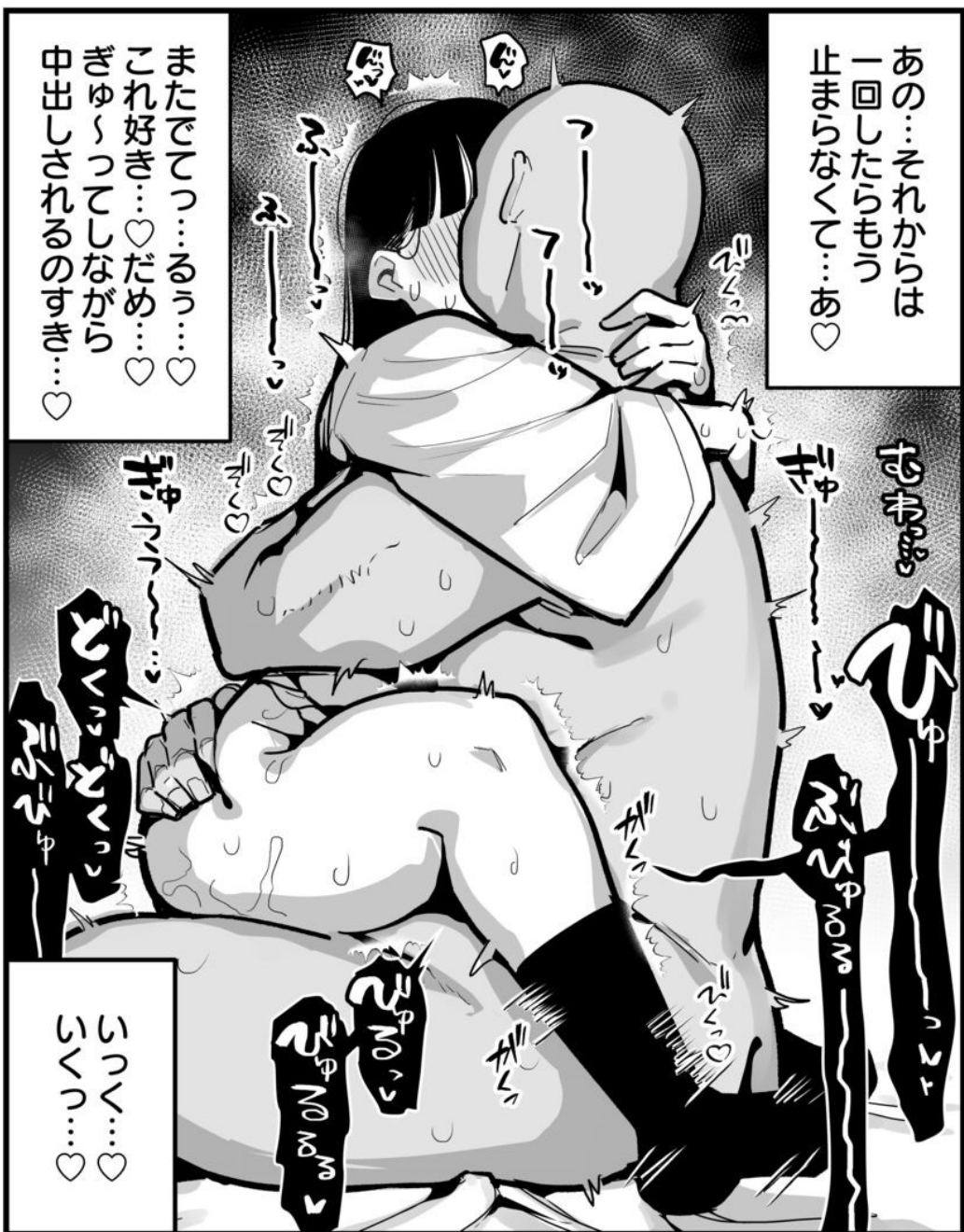
おちんちん…
中で剥けてっ…♡

チンカス塗り
込まれちゃってる…♡
あ…♡イク♡イクっ…♡



あの…それから
一回したらもう
止まらなくて…あ♡

またでてっ…るう…♡
これ好き…♡だめ…♡
ぎゅっしてしながら
中出しされるのすき…♡



いっく…♡
いっく…♡

頭ほーつとしたまま
べろちゅーしてたら

れっ…
れっ…

さっ…
ぬゅん…

れっ…
れっ…

はっ…

はっ…

はっ…
はっ…

おじさんに本当の
お嫁さんになれ
って言われました

お前みたいなの
チンカス臭い息の
変態女誰も貰って
くれないぞって

俺だったらお前が
気絶するぐらい
気持ちいいコト
毎日してやるって…

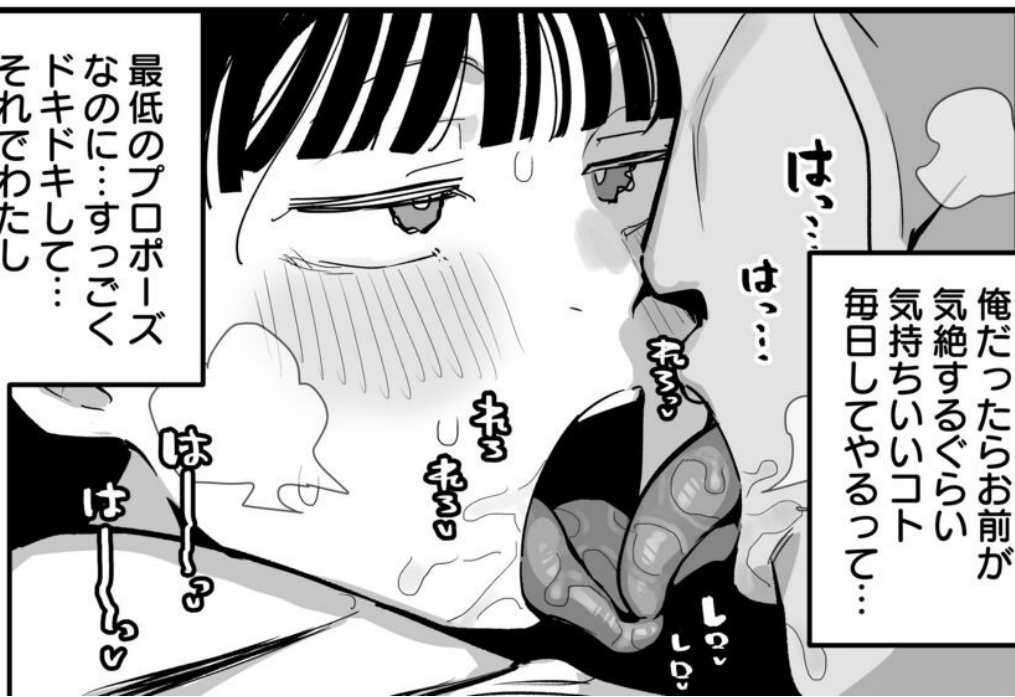
はっ…

はっ…

最低のプロポーズ
なのに…すっごく
ドキドキして…
それでわたし

はっ…

…「はい」って
言っちゃいました



そこからの
おじさん…
旦那様…♡は
もっと凄くて



私のこと絶対に
逃がさないぞ
って感じで

もうお腹が精液で
ギチギチなのも
お構いなしに



いちばん奥
どちゅどちゅ
突いてきてっ…



うっ…あ♡
ああ♡
またきたあ♡

お尻驚掴みに
しながらっ…♡

マーキング
するみたい
にぐりぐりッ…♡

や…お尻の穴
見られてるっ…
づうう…♡
イクイクっ…♡

うお？♡
おっ♡お♡

旦那様♡
待って♡私
まだイってる

イってます
待って♡
そこダメ♡

や♡イクっ♡
イってるのに
イぐっ♡♡

しぬっ♡♡
しんじやう♡

お♡

おお♡

ああ♡
この人私のこと
壊すつもりだ

そっか もう
お嫁さんだから
何してもいいんだ

くっさい精液
どびゅどびゅ
流し込んで

壊れるまで
おまんこ
突きまくって

無理やり一番奥
こじ開けてッ♡

わたし完全に
このひとの
「モノ」につ…



ン

ン

っお
お
っ
お
♡

っお
お
っ
お
♡

ツ
ツ
ツ
ツ
♡

ニ
ニ
ニ
ニ
ニ

ニ
ニ
ニ
ニ
ニ

ふーっ…♡
ふーっ…♡

すごっ…♡
すごかった…♡

旦那様と
子づくりえっち…
きもち良すぎ…♡

妊娠する♡
ぜったい妊娠
しますっ♡

してなくても
結婚するっ…♡
お嫁さんにな
るうう…♡

あえ…？私の
歳で結婚って
出来るっけえ…

あ…じゃなくて…
旦那様の赤ちゃん
作ればいいんだ…
えへ…えへへ…♡

明日も
明後日も…
「よめならいい」が
終わっても…

たくさんえっち
しようねえ…♡
旦那様…♡♡







